

真宗光明団

# 青年部会

## 2025

テーマ

「人は何故、生まれてきたのに死んでいかなければいけないのか」

講 題

しょうじ  
「生死を出す」

巖松会館（オンライン同時配信）

講師： 佐野 明弘師（石川県加賀市光闡坊住持）

2025(令和 7)年 5 月 2 日(金)夕方～5 日(月) 【3 泊 4 日】

※初日は集合日扱いとなるため、講義はありません。



## 2025(令和7)年 真宗光明団青年部会のご案内

1. 日 時： 2025 年 5 月 2 日(金)夕方～5 日(月) 【2 日(金)の講義はありません】
2. 会 場： 巖松会館（福岡県宗像市陵巖寺 2-19-2）・Zoom 配信
3. テーマ： 「人は何故、生まれてきたのに死んでいかなければいけないのか」
4. 講 題： 「生死を出す」
5. 講 師： 佐野 明弘先生（石川県加賀市光闡坊住持／大谷専修学院学院長）
6. 参加費： 1,500 円/日（学生 500 円/日）

\*初日の 2 日(金)は集合日扱いとなるため、「参加費」はありません。

\*現地参加者のみ、別途で「来館費（食費等）」が 500 円/日かかります（初日も同様）。

例）現地参加の場合：全日程で 6,500 円（1,500 円×3 + 500 円×4）

Zoom 参加の場合：全日程で 4,500 円（1,500 円×3）

### 7. お申し込み方法：

\*「真宗光明団」あるいは「巖松会」のホームページからお申し込み下さい。

\*右の QR コードからもお申し込みいただけます。

\*または、堤 直尋（[naohiro22@au.com](mailto:naohiro22@au.com)）まで。



### 8. お支払い方法：

\*現地参加者は当日会場で、Zoom 参加者は日程終了後に以下の方法でお支払い下さい。

①ゆうちょ銀行口座へ振込 〈口座名義：ツツミ ナオヒロ〉

■ゆうちょ銀行からの振込の場合

記号：17600 番号：22278911

■他金融機関からの振込の場合

店名：七六八（ナナロクハチ） 店番：768 普通預金 2227891

②「真宗光明団」ホームページのクレジット決済（①を利用できない場合のみ）

### 9. 注意事項

\*以下の時間帯を Zoom で配信します。

2 日(金) 17:30～21:00（17:00 入室開始）

3 日(土) 10:00～21:00（9:30 入室開始）

4 日(日) 10:00～18:30（9:30 入室開始）

5 日(月) 10:00～15:30（9:30 入室開始）

\*会場までのゆき方

○JR の場合：鹿児島本線、赤間駅で下車。事前に時間を教えて頂ければ迎えに行きます。タクシー利用の場合、「ひかり幼稚園の隣の会館」と伝えたら分かります。

○車の場合：右の地図を参考にして  
ください。



10. お問い合わせ先：

青年部会 GM（兼総務）堤 直尋

TEL：080-6454-1906

E-mail：[naohiro22@au.com](mailto:naohiro22@au.com)

## テーマ「人は何故、生まれてきたのに死んでいかなければいけないのか」

皆様、いかがお過ごしでしょうか。

今年も昨年に引き続き、佐野明弘先生をお迎えして青年部会がお勤まりになります。

さて、皆さん一度は「人は何故、生まれてきたのに死んでいかなければいけないのか…」と悩まれたことはあるのではとおもいます。

とくに幼少期にはそれを考え悩んで、夜眠れなかったり、夢で魘されたり、親に泣いて慰められたりしたこともあったのではと思います。

私がずっと悩んできて、誤魔化してきたことに向かい合いたいと思います。

皆様のご参会を楽しみにお待ちしております。

徳重 侑吾

2023年の九州少年錬成会のテーマが、「おわりはじまり」だった。「もうすぐ今日が終わる。やり残したことはないかい」。たとえ、一生が終わってゆくことの寂しさや虚しさを問うたことがなくても、一日が終わってゆくことの寂しさや虚しさを、私たちはどこかで感じているのかもしれない。「何かまだ、やり残したことがあったのではないか」。そう、感じることはあるとすればその虚しさの底には一体何があるのか。

一日ならば「これでもう満足だ」という思いで終わっていける日もあるかもしれない。では一生ならどうか。本当にこのまま終わっていったいのだろうか。自分というものが本当に成就したと言えているのだろうか。それは、いつか言えるようになるのだろうか。こうした、日頃は覆われている私たちの虚しさのところに、そこにこそ人間の根本問題が潜んでいるとすれば、この問いに本願はどのように応答しているのか。

男女老少を問わず、聴聞の多少を論ぜず。それぞれの業縁に引きずられ、それぞれの人生背景を抱えながら、一つの会処に集い、一つの問いを前に聞思していく。今年もまた、青年部会が開かれます。徳重侑吾さんから「人は何故、生まれてきたのに死んでいかなければいけないのか」というテーマをいただきました。四日間、この問いの前に身を置かせていただきたいと思います。巖松会館でお待ちしております。 堤 直尋

## 2025(令和7)年 真宗光明団青年部会 日程表

	5月2日(金)	5月3日(土)	5月4日(日)	5月5日(月)
	7:30	起床・そうじ	起床・そうじ	起床・そうじ
	8:00	勤行 自由感話	勤行 自由感話	勤行 自由感話
	8:30	朝食	朝食	朝食
	10:00	講義①	講義③	講義⑤
	11:30	休憩	休憩	休憩
	11:50	各班座談① (60分)	各班座談③ (60分)	全体座談 (60分)
	12:50	昼食	昼食	昼食
	14:00	講義②	講義④	閉講式 感想発表
	15:30	休憩	休憩	
	15:50	各班座談② (60分)	質疑応答 (60分)	
17:00	受付	自由時間(散歩)	自由時間(散歩)	
18:00	(17:30～) 開講式 自己紹介	勤行指導 和讃に親しむ 勤行	勤行 自由感話	
18:30	夕食	夕食	夕食	
19:30	感話	感話(童子会)	焚き火	
21:00	夜食・風呂	夜食・風呂	夜食・風呂	
22:00	就寝	就寝	就寝	